



## 地域で医療を学び、地域の課題も学ぶ

医学部 教授 長尾 大志

地域医療教育学講座は総合診療医センター、総合診療科、地域医療支援学講座と共同して、医学部4年生から始まる臨床実習において、地域の病院での総合診療・地域医療実習を行っています。そこでは大学病院よりコモンな疾患を取り扱う地域医療の診療現場において、より実践的な診療参加型の実習を行うことで、質の高い教育を1学年全員に（4 質の高い教育をみんなに）提供しています。また実習を行っている病院のある地域では、日本でも有数の高齢化率となっている島根県の過疎地域、僻地が多く、その地域自体の問題も学ぶことで、（11 住み続けられるまちづくりを）地域の方々と考える（17 パートナーシップで目標を達成しよう）実践も行っています。この実習で学んだことを発表して発表されている動画はこちらのQRコードからアクセスしていただくことができます。

